

雪国あおもりの暮らしを支える道づくり

事業主体 青森県
計画期間 H21～H25

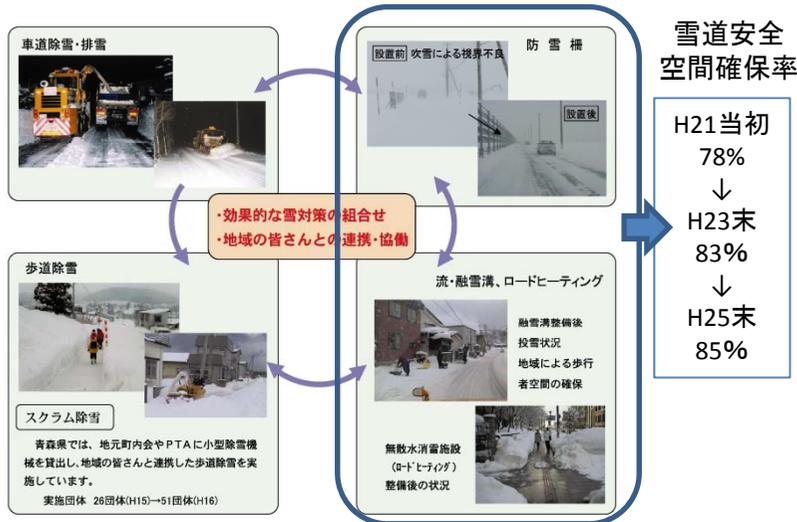
■計画の概要

計画の目標

冬期間において安全で円滑な道路交通と安全で快適な歩行空間を確保するため、除雪と併せて防雪・消融雪施設等の整備を行い、安全・安心・快適な雪国あおもりの暮らしを支える道づくりをめざす

成果目標

流融雪溝や防雪柵等の施設整備により、積雪時においても道路空間が確保される延長(雪道安全空間確保率)を向上させる。



事業内容

・県内全域の除雪・除雪機械の更新のほか、防雪柵や消融雪溝、雪崩防止柵等の防雪・凍雪害防止事業を実施。
※防雪・凍雪害防止事業はH23より地域自主戦略交付金にて実施。

- 代表工区
- ▶国道280号 油川Ⅱ期工区(融雪溝) L=3.7km
 - ▶弘前鱒ヶ沢線 建石町工区(防雪柵) L=1.0km
 - ▶青森田代十和田線 深持工区(スノーシェルター)L=1.7km etc.

■中間評価の結果

事業実績

▶事業数による進捗 【計画全体79事業】
着手率67.1%(53事業)、完了率41.8%(33事業)

▶完成した代表事例

①国道339号 鶴田Ⅲ期工区 融雪溝 L=1.1 km(H21供用)



整備効果

冬期間の安全・快適な歩行者空間の確保

②三沢七戸線 大浦工区 防雪柵 L=0.4 km(H22供用)

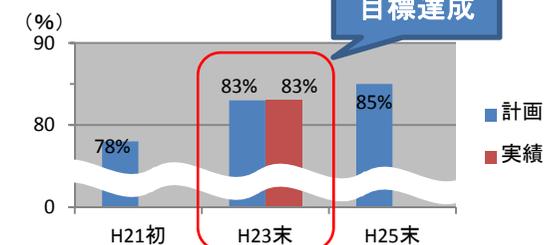


整備効果

吹雪による視界不良を防ぎ、安全な道路交通を確保

成果目標(H23末)の達成状況

雪道安全空間確保率%
(=対策済み延長/計画延長)



■今後の方針

ほぼ目標通り進捗している。今後も事業内容を精査しながら最終目標の達成に向け事業の進捗を図る。

【社会資本整備総合交付金 中間評価結果 総括表】

H25.1月
青森県 県土整備部 道路課

| 計画番号 | 計画の名称 | 交付団体 | 着手年次 | 完了予定年次 | 計画の成果目標 (定量的指標) | 要素事業の進捗状況 H23末時点 | | | | 評価指標(中間)の実現状況 (※2) | | | | | 今後の方針 | |
|------|-----------------------------|----------------|------|--------|--|---------------------|--------|------|---------|--------------------|----------|-----------|--------|---------------------|-------|---------------------|
| | | | | | | 全体事業数 (※1) | 実施中事業数 | 完成済み | | H21当初 現況値 | H23末中間評価 | | | | | H25末 最終 目標値 |
| | | | | | | | | 事業数 | 延長等 | | 目標値 | 実績値 | 増減 | 増減の理由等 | | |
| 3 | 交流促進と連携強化を支援するあおもりの道づくり | 青森県 | H21 | H25 | 交通拠点から60分以内に到達できる地域に居住する(交流できる)人口を8千人増加させる。 | 105 | 61 | 25 | 19.8 km | 0千人 | 4千人 | 8.7千人 | +4.7千人 | 目標どおり達成 | 8千人 | 引き続き事業進捗を図る |
| | | | | | 観光地から60分以内に到達できる地域に居住する(交流できる)人口を4.2千人増加させる。 | | | 0千人 | 1千人 | 24千人 | +23千人 | 目標どおり達成 | 42千人 | 引き続き最終目標に向けて事業進捗を図る | | |
| 5 | 雪国あおもりの暮らしを支える道づくり | 青森県 | H21 | H25 | 積雪時においても、道路空間が確保される延長を78%(H21)から85%(H25)まで向上させる。 | 79 | 20 | 33 | 29.3 km | 78% | 83% | 83% | - | 概ね目標どおり達成 | 85% | 引き続き最終目標に向けて事業進捗を図る |
| 6 | 身近な生活道路の安心・安全を推進する道づくり (※3) | 青森県、青森市ほか36市町村 | H21 | H25 | 歩行者が安全に通行できるよう整備された通学路の割合を50.1%(H21)から51.4%(H25)まで向上させる。 | 215 | 93 | 42 | 39.2 km | 50.1% | 51.0% | 51.7% | +0.7% | 概ね目標どおり達成 | 51.4% | 引き続き事業進捗を図る |
| | | | | | 雪に強い生活道路(流・融雪溝の延長)を当初(H21)に対して7%増やす。 | | | 100% | 103% | 103% | - | 概ね目標どおり達成 | 107% | 引き続き最終目標に向けて事業進捗を図る | | |
| | | | | | 予防的保全・計画的更新に対応(橋梁長寿命化修繕計画を策定)する橋梁の割合を0%(H21)から90%(H25)まで向上させる。 | | | 12 | 342橋 | 0% | 50% | 34% | -16% | 橋梁点検の遅れによる | 90% | 最終目標達成に向けて事業進捗を図る |

※1 事業数はA基幹事業+C効果促進事業+その他関連する事業の合計。ただし、除雪・除雪機械は除く

※2 H23より一部事業を地域自主戦略交付金へ移行しており、当該事業と連携した効果として成果を算出。

※3 県と市町村の合同パッケージのため、県が代表して中間評価を実施。